



小樽市立塩谷小学校 学校だより 第12号  
令和5年2月27日発行 TEL 26-1103  
E-mail [sioya-ps@otaru.ed.jp](mailto:sioya-ps@otaru.ed.jp)



#### 【教育目標】

- ☆すなおでやさしい子ども
- ☆よく考える子ども
- ☆進んで働く子ども
- ☆みんなで協力する子ども
- ☆明るく健康な子ども

## 先入観をもたない

小樽市立塩谷小学校長 加藤 俊 明

今年度も残すところ1か月ほどになりました。寒さも少しずつ緩んできて、春に向かっているなと実感する今日この頃です。毎朝、玄関前で子どもたちを迎えています。子どもたちは元気なあいさつをしてくれたり、朝の出来事を話してくれます。4月からの進級・進学に向けて、最後まであきらめずに取り組み、有終の美を飾ってほしいと思っています。

子どもたちがより自分を高めるためのヒントになればと思い、『ドクター・スミス』というこの外科医のお話を紹介したいと思います。

ドクター・スミスは、アメリカのコロラド州立病院に勤務する腕利きの外科医です。仕事では常に冷静沈着、大胆かつ慎重で、難しい手術も手掛けると同時に、地元の市長からも、とても厚い信頼を得ています。そのドクター・スミスが夜勤をしていたある日、緊急外来の電話が鳴りました。交通事故のケガ人を救急車で運び込むので、緊急手術をしてほしいという電話です。父親が息子と一緒にドライブ中、ハンドル操作を誤り谷へ転落、車は大破、子どもは重体だと救急隊員は告げました。

20分後、重体の子どもが病院に運び込まれてきました。その顔を見て、ドクター・スミスはアッと驚き、茫然自失（ぼうぜんじしつ）、つまり頭の中が真っ白になりました。その子は、ドクター・スミスの息子だったのです。

（引用文献：経済学部におけるアカデミック・リテラシー教育に関する基礎研究）

この話を読んだ時、えっ、なぜ父親が2人いるのかと驚きましたが、ドクター・スミスは離婚していて元妻が再婚し、新しい父親と息子が事故にあったのかと思いました。しかし、この話の真実は違っていました。実はドクター・スミスはケガで運ばれた息子の母親だったのです。先入観にとらわれてしまい、私は勝手にドクター・スミス＝男性と覚えてしまいました。

そういえば子どもの頃、私は『三つ葉』が嫌いでした。親子丼の上に付け合わせでのっている生の三つ葉が好きではなく、三つ葉＝嫌いな食べ物でした。この頃は両親から残さず食べるよう指導されていたので嫌々食べていましたが、ある日『三つ葉のおひたし』が食卓に並び、食べてみたら、あれっ、意外とおいしいと思うようになり、今ではゆでた三つ葉はもちろん、生の三つ葉もおいしいと思いながら食べられるようになりました。

さて、塩谷小学校の児童のみなさんは、「できっこない」とか「それは無理」と思ってしまい、やる前からあきらめてしまっていることはないですか？みなさんには、思い込みにとらわれないで、何でもチャレンジしてほしいと思っています。

このドクター・スミスの話から、自分を高めよう、新たなチャレンジをしようという時には、先入観や固定観念にとらわれることなく取り組んでみることで、新しい発見が見つかるかもしれないと改めて思いました。





## 行事予定

- 1日(水) 読み聞かせ、5年高齢者体験学習
- 2日(木) B日課
- 3日(金) B日課5時間授業
- 6日(月) 全校朝会
- 8日(水) 読み聞かせ
- 9日(木) B日課、学校運営協議会  
スクールカウンセラー来校
- 16日(木) B日課、前日準備
- 17日(金) 第76回卒業証書授与式
- 20日(月) 後片付け
- 21日(火) (祝)春分の日
- 23日(木) B日課
- 24日(金) B日課3時間授業(11:15 下校)  
修了式・離任式
- 25日(土) 学年末・学年始休業～4/5

### <3月6日(月)～23日(木)の日課について>

文書で別途にご連絡しました通り、この期間については、卒業式当日を除き全学年5時間授業としますのでよろしくお願いします。

## 車いす体験学習

2月1日に「はまなす」の職員の方を講師に4・5年生で「車いす体験学習」を行いました。

実際に車いすに乗ったり押したり、坂道や段差などを体験し、車いすに乗っている方がどう感じるかを自分で体感しながら、職員の方に車いすの扱い方や介護する時に注意することなどを教わりました。これから様々な人たちと関係を築いていく子どもたちにとって、相手のことも考えながら行動することの大切さを学ぶとても良い学習になりました。

なお、3月1日には「はまなす」の職員の方を講師に、5年生で「高齢者体験学習」を行う予定となっています。



## ありがとうございました！

日本教育公務員弘済会様より、ブックバック事業としてユニバーサルデザイン仕様・全ページカラー印刷の国語辞典25冊が本校に寄贈されました。これから大切にに使わせてもらいます。ありがとうございました。



## 新入生保護者説明会・一日入学

2月3日に、4月から本校に入学する新入生の保護者説明会と一日入学を行いました。新入生5名については、教室で1・2年生と一緒に小学校での授業を一足早く体験し、4月の小学校入学を楽しみにしていました。

## 塩谷雪あかりの路制作体験

2月11～12日にゴロダの丘で「雪あかりの路」が3年ぶりに開催されました。開催に先立ち9日には1・2年生が、10日には3・4年生が会場づくりに参加し、地域の雪あかりの路実行委員会の皆さんと一緒に雪玉アイスクャンドルづくりなどを行ってきました。また、11日の開会式では、当日参加した児童が伊藤整文学碑の前に並び、伊藤整が作詞した本校校歌が流されました。



## 大分県直川小学校と交流授業

昨年、一昨年と当時の5年生が大分県佐伯市の松浦小学校とオンラインによる交流学习をおこなってきましたが、今年は2月15日に同じ佐伯市にある直川小学校と5年生がオンラインによる交流授業を行いました。授業では、児童がクロームブックを使い自分たちで作成したスライドを映しながら学校や地域について紹介しました。気温や普段の生活等についてもZOOMを通して質問しあい、北と南の生活の違いを実感していました。



## 4～6年天狗山スキー学習

裏山での全学年のスキー学習が終わり、2月22日に4～6年のスキー学習を天狗山で行いました。天候も良く、グループごととスキー技術の向上に取り組みました。

